

意見聴取にお答えください。

●第1回意見聴取において、地域の皆様を感じる現道の課題が確認されました。
今回は、大衡地区の課題を解決するための道路のルート帯案を検討し、複数提示しております。
複数のルート帯案から最適案を検討していく上で、重視する事項など今後の道路整備へのご意見等をお聞かせ下さい。

問1 利用頻度

あなた自身についてお聞きします。国道4号（大衡地区）の利用頻度について、あてはまる番号を**1つ選び**、回答欄の口にチェックをお願いします。

1 毎日	4 ほとんど利用しない
2 週に数回程度	5 利用したことがない
3 月に数回程度	

問5 意見聴取結果が妥当と思わない理由

※問4の質問で3または4を選んだ方にお聞きします。
妥当と思わない理由についてお聞かせ下さい。（自由記述）

問2 移動手段

国道4号（大衡地区）を通行する際の主な移動手段についてあてはまる番号を**全て選び**、回答欄の口にチェックをお願いします。
（複数回答可）

1 自動車・バイク	4 バス
2 自転車	5 その他（ ）
3 徒歩	

問6 対応方針（案）選定時に重視する項目

今回、複数のルート帯案を検討していますが、地域にとって望ましい案を選ぶ際に重視する項目はどれだと思われますか？
あてはまる番号を**3つ選び**、回答欄口にチェックをお願いします。

1 国道4号の混雑が緩和すること
2 交通事故が少なく安全に走行できること
3 東北自動車道通行止め時の渋滞が緩和されること
4 歩道及び歩道幅員が確保されること
5 産業の活性化に繋がること
6 医療施設へ早く行けること
7 自然環境への影響が少ないこと
8 国道4号から沿道施設への出入りがしやすいこと
9 生活環境への影響が小さいこと
10 事業費が経済的であること
11 その他（ ）

問3 利用目的

大衡地区の主な利用目的についてあてはまる番号を**全て選び**、回答欄の口にチェックをお願いします。
（複数回答可）

1 通勤	5 私用（日常的な買物・食事等）
2 通学	6 仕事（営業・運送等）
3 通院	7 その他（ ）
4 観光・レジャー	

問4 第1回意見聴取結果の妥当性確認

第1回の意見聴取結果について、あなたは妥当だと思いますか？あてはまる番号を**1つ選び**、回答欄の口にチェックをお願いします。

1 妥当だと思う
2 どちらかと言うと妥当だと思う
3 どちらかと言うと妥当だと思わない 【問5】へ
4 妥当だと思わない 【問5】へ
5 どちらとも言えない

問7 今後具体的なルートを検討する際に配慮するとよいと思う事項

問6でチェックした項目について、今後具体的なルートを検討する際に配慮するとよいと思う事項があれば、具体的にお聞かせ下さい。（自由記述）

問8 その他について

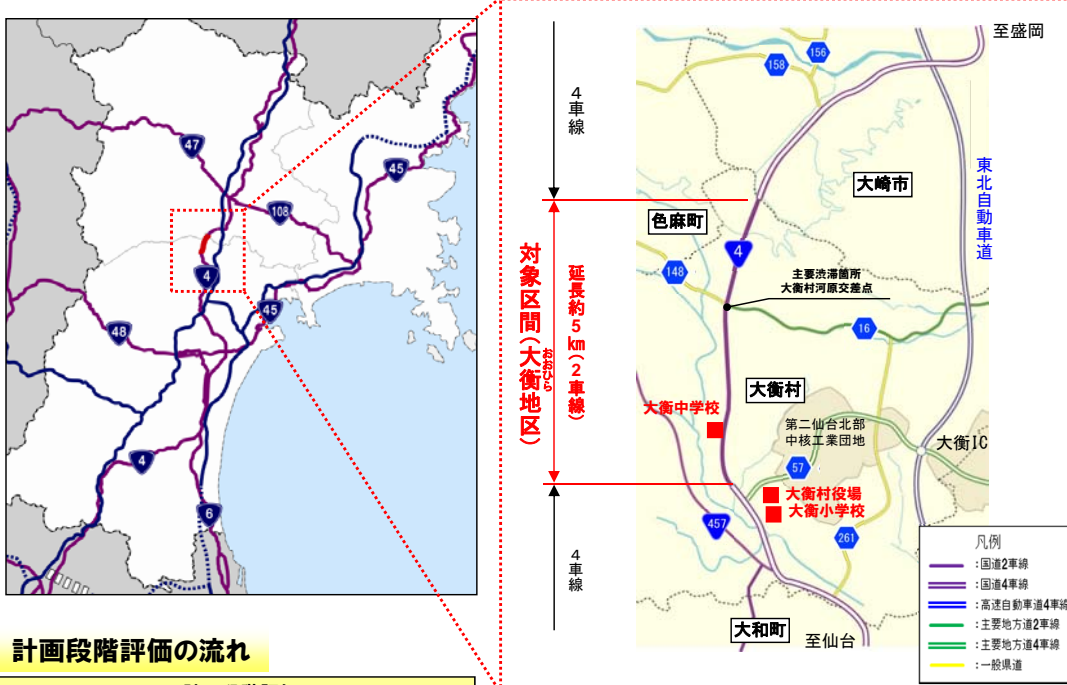
これまでの質問以外に、ご意見がありましたらお聞かせ下さい。（自由記述）

国道4号 大衡地区の計画検討に関する第2回意見聴取

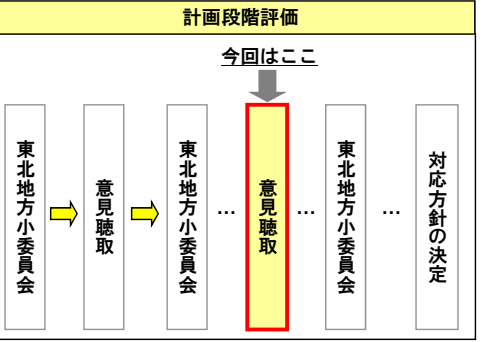
国道4号は、東京都日本橋を起点とし、青森県に至る延長約860kmの国内最長の国道です。
本調査は、仙台市～大崎市間の道路整備の計画検討にあたり、皆様のご意見をお聞きするための意向調査を行うものです。

第2回意見聴取（今回）では、対策案（ルート帯案）を検討していく上での留意事項（重視すべき項目）についてご意見をお聞きたく、ご協力をお願いします。
なお、本調査で頂いた皆様からのご意見は、計画段階評価において地域からの意見として「社会資本整備審議会 道路分科会 東北地方小委員会」に報告いたします。

※「計画段階評価」とは、地域の課題や達成すべき目標、地域の意見等を踏まえ、複数案の比較・評価を行うとともに、事業の必要性及び事業内容の妥当性を検証するものです。



計画段階評価の流れ



- 計画段階評価の詳細情報は、「国土交通省仙台河川国道事務所HP」へアクセス願います。
- インターネットによる回答を行う場合には、「国道4号大衡地区 計画段階評価」で検索し、以下のバナーからアクセスして下さい。

おおひら
大衡地区
0月0日(日)まで
ご意見募集

※返信用ハガキにご意見を記載のうえ、お近くの郵便ポストへ
〇月〇日（日）まで投函をお願いします。

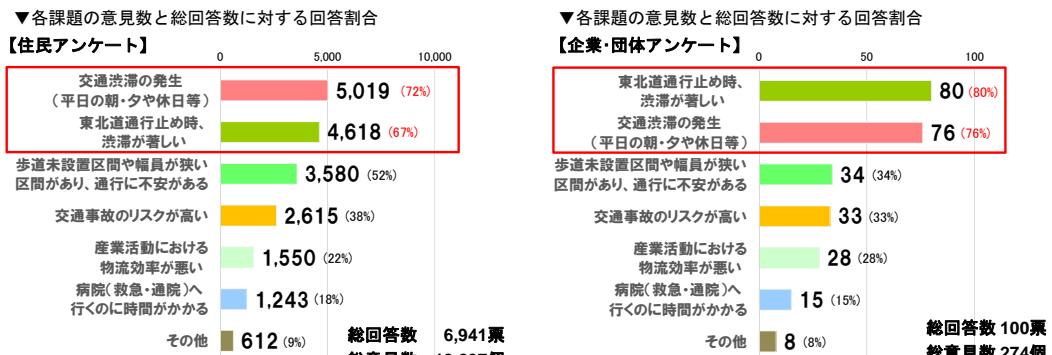
※東北地方小委員会の資料等は、国土交通省東北地方整備局のホームページでご覧いただけます。
<http://www.thr.mlit.go.jp/road/ir/shouinkai/index.html>

第1回意見聴取の結果

第1回意見聴取では、地域の住民の方や国道4号を利用されている方などから **6,941票**、
 国道4号を利用されている企業・団体の方から **100票**の回答を頂きました。
 ご協力ありがとうございました。 意見聴取結果(概要)を以下のとおりお知らせします。

国道4号(対象区間)の課題

・住民アンケート及び企業・団体アンケート共に、約7~8割の方が「交通渋滞」「東北道通行止め時の渋滞」を課題に感じています。



※ () 内の%は総回答数に対する意見数の割合を示しています。

大衡地区の課題解決のための政策目標を設定しました。

課題1. 2車線区間で交通混雑が発生、交通事故多発

- ・走行性の良い4車線区間に挟まれた対象区間は、平日の朝夕や休日に混雑が発生し走行速度が低速で、20km/hを下回ることがあります。
- ・国道4号の大衡地区は交通事故が多く、約8割が追突事故です。また、死亡事故も発生しています。

目標 交通容量の確保と交通事故の減少

課題2. 東北自動車道通行止め時は著しい渋滞が発生

- ・国道4号と並行する東北自動車道の通行止め時は、交通が集中し大規模な渋滞が発生しています。

目標 代替機能を強化し時間信頼性の向上

課題3. 東北復興の阻害要因となる物流のボトルネック*

- ・仙台北部中核工業団地群の自動車関連企業では、宮城県内からの調達が増えるなか、2車線区間がボトルネックとなっています。

目標 産業の活性化

※ボトルネック:道路の車線数が減少するなど、車の流れが阻害されるような状況。

課題4. 歩行者等に危険な歩行空間

- ・通学路に指定されていますが、歩道未設置区間や幅員狭小区間があります。

目標 安全・安心な歩行空間の確保

課題5. 医療施設への速達性が劣る

- ・2車線のため追い越しやすり抜けが困難で救急搬送に時間がかかっています。

目標 医療施設への速達性の向上



▲夕方の混雑状況

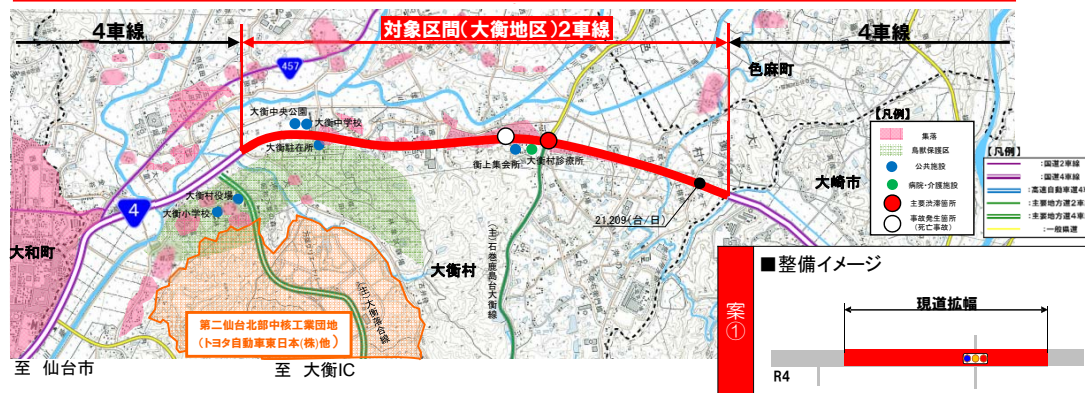


▲東北自動車道通行止め時の国道4号の混雑状況

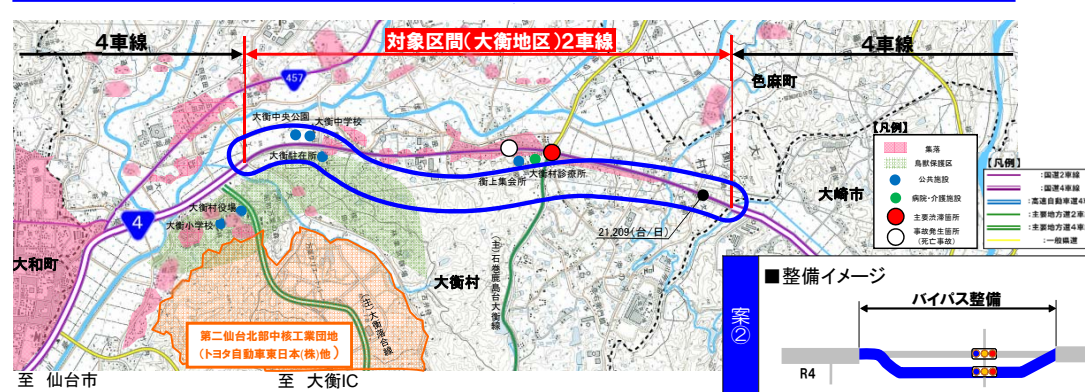
国道4号大衡地区における概ねのルート帯(案)

政策目標を達成するための機能を有する道路として、経済性・沿道環境などに配慮し以下のようなルート帯の案を作成しました。

【案①】現道拡幅案 延長約5km 現道を拡幅する案



【案②】バイパス案 延長約5km バイパスで新たに整備する案



評価項目		【案①】現道拡幅案	【案②】バイパス案	
政策目標	交通容量の確保	現道拡幅により国道4号の混雑が緩和	バイパスに交通が転換することにより、国道4号の混雑が緩和	
	交通事故の減少	・現道拡幅に伴い車線数が増加することで沿道への出入り車両に対し回避できる ・中央分離帯設置により、沿道の出入りが制限され交通事故が減少	バイパスに交通が転換することにより、国道4号の交通事故が減少	
	代替機能を強化し時間信頼性の確保	東北道通行止め時の影響	交通容量の増加により代替性が向上	
	安全・安心な歩行空間の確保	歩道の整備状況	現道拡幅に伴い、全線に渡って歩行空間を確保	
	産業の活性化	産業活動における物流効率への影響	交通容量の増加により物流等の定時性が向上	
道路整備による影響の抑制	医療施設への速達性の確保	医療施設への速達性	交通容量の増加により混雑が緩和され、速達性が向上	
	生活環境	沿道家屋への影響	・現道拡幅により、沿道への騒音など生活環境への影響は現状とあまり変わらない ・支障物件が約40件	・現道4号から離れるため、沿道への騒音など生活環境への影響が改善される ・支障物件が約20件
	交通アクセス	沿道施設への利便性	国道4号の沿道施設へ直接アクセスできる	現道4号の交通量が減少し、沿道施設へアクセスしやすくなるが、バイパスからは直接アクセスできない
	自然環境	自然の改变	現道拡幅するため、自然の改变が少ない	新たな道路を整備するため、自然の改变が多い
	コスト	整備に要する費用	約60~80億円	約90~110億円